

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	幼児室ポツポ
------	--------

公表日 2025年 4月 1日

利用児童数 28

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1		1	外に連れ出してくれているのでありがたい。雨天時に室内過ごす場合はやや狭いと感じる。	1人当たりの床面積 2.47㎡以上が必要で、指導訓練室は延床面積 43.5㎡あるので、基準は満たされている。更に子どもたちがのびのびと遊ぶためにはもう少し広いことは理想であると思っている。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1		2	職員の配置が多くて、ほぼ一対一でついで下さる時もあり、ありがたい。	大人との信頼関係を育てることを大事にしている。配置以上に職員数を多めしている。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14				3		子どもの安全を一番考えて環境を整えている。マークなど視覚からも分かりやすく情報を入れるようにしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15				2		感染予防も含め、日々の支援後に清掃し、消毒し、清潔を保つようしている。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16			1		個別支援計画に基づいて支援を行っている。学期ごとにアセスメントを行っている。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15			2	リトミックを週1日やってほしい。		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16				1	機会があれば積極的に交流して欲しい。	半年ごとに保護者とモニタリングを行い、その時の子どもの状態に合わせて計画を作成している。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15				2		ガイドラインで示す支援内容からその時の子どもの状態に合わせて計画を作成している。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17						支援計画を職員がいつでも確認できるようにファイリングして、日々の記録と一緒に閉じている。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	2			4	事業所内だけでなく、いろいろなところへ連れて行って活動してくれてありがたい。	日々の活動プログラムは、職員同士で子どもの状況を確認しながら、どの子どもも楽しめるプログラムを常に考えて行っている。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	7			8	園外先で他の保育園の子たちと遊んでいると子どもから聞いている。	園外先で出会った他の子どもたちと交流する機会を作れるようにしている。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16			1		入園説明会で説明を行い、必要に応じ保護者会で伝えるようにしている。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15			2		支援計画作成は保護者の同意のもと行っている。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14				3		公認心理師による行動観察、個別相談を月一回保護者に行っている。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17						連絡帳での日々のやり取り、送迎時に保護者と話すようにしている。また必要に応じて、電話や面談を行うようにしている。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17					公認心理師の面談が月1回あるのがありがたい。	半年に一回保護者と担当職員との面談の時間を設けている。グループ相談、保護者計でも保護者同士でも話す機会を作っている。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17						子どもを受け入れ、かわいがるよう努力している。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	14	1			2	もう少し保護者同士の交流の機会を増やして欲しい。 親子遠足や事業所のイベントが楽しい。 夏も親子行事をやってほしい。	親子行事行ったり、施設祭を開催したり親子で参加できる行事を行っている。さらにイベントを増やせるよう考えていきたい。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17				保護者から面談の希望等あれば、早急に対応している。また電話がくれば、時間が許す限り保護者の話を聞くように心がけている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17				常勤職員が送迎時に保護者と顔を合わせるようにしている。連絡帳も活用し、情報共有できるように努めている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13			4	法人にホームページに情報発信を行うようにしているが、今年度はなかなか更新できなかったため、多く発信できるようにしたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			1	鍵のかかる場所に個人情報を入れて管理している。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			1	マニュアルは保護者会で提示しているが、欠席の保護者への周知をもっと考えていきたい。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16			1	月1回避難訓練を行っている。予定表で前もって訓練日は保護者に伝えるようにしている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16			1	子どもたちの安全第一に支援を行うよう努めている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17				小さな怪我でも保護者にしっかり伝えるようにしている。絶対に事故等起こらないために、職員間で十分気を付けて支援している。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17				とてもそうだと思う。むしろ安心感以外ないと思う。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17				楽しみにしている。登園最後の日も寂しそうだった。毎日楽しみに通っている。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				大変満足している。毎日のおたより帳を読むのが楽しみにしています。